

3年2組 外国語活動指導案

平成30年6月7日

指導者 大畑 崇

1. 単元名 I like blue. (Let' s Try! Unit4)
2. 単元目標
  - ・多様な考え方がることや、音声やリズムについて外来語を通して日本語と英語の違いに気付き、色の言い方や、好みを表したり好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
  - ・自分の好みを伝え合う。
  - ・相手に伝わるように工夫しながら、自分の好みを紹介しようとする。
3. 言語材料 I like (blue). Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don' t. I don' t like (blue). Like, do, not, don' t, too, 色 (red, blue, green, yellow, pink, black, white, orange, purple, brown), スポーツ(soccer, baseball, basketball, dodgeball, swimming), 飲食物(ice cream, pudding, milk, orange juice), 果物・野菜(onion, green pepper, cucumber, carrot), rainbow

4. 基盤  
(児童観)

〈個人情報保護のため省略〉

(教材観)

本題材は、「好きなものを伝え合う」ことが中心となっている。日常生活の中では、好き嫌いを伝え合う場面は多く、児童にとっても身近に感じられる題材である。お互いに好みを伝える表現を知ること、児童相互のかかわりを増やすことができる。色やスポーツ、食べ物など児童にとって身近にあるものの好き嫌いを扱うので、相手に伝える活動を取り入れやすい題材である。また、デジタル教材やカードなど、視覚的な情報を活かしたり、歌やチャンツなどリズムを活かしたりする教材を使うことで、児童が外国語の意味や発音に自然と気づき、慣れ親しんでいくことができる。

(指導観)

本単元では、「相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介している姿」を目指す児童の姿としている。その目標達成に向けて、第1時では歌や虹をかく活動を通して、色の言い方に合わせさせる。第2時に向けて、好みを表す表現にも出会わせたいと思う。第2時では聞き取りやインタビューゲームの活動を取り入れることで好みを表す表現に慣れ親しませ、第3時の自分の紹介をする活動につなげる。教師の好みを紹介したり、聞かせたりする活動を取り入れ、児童が聞きたくなったり、話したくなったりする場면을意図的に設定し、児童の主体性が発揮できる活動としたい。

5. 単元計画

単元のゴールとなる児童の姿：相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介する

	主な活動	コ	慣	気	評価規準
1 (本時)	・色の歌を歌う。 ・映像資料を視聴し、世界の子どもたちの描く虹の絵を見て違いに気付く。		○	○	・多様な考え方があることに気付くとともに、色の言い方に慣れ親しみ好きなものを表す表現を知る。 <行動観察・振り返りカード>
2	・好きな色やスポーツ、食べ物などを聞き取る。 ・友達の好き嫌いを予想してインタビューする。		○	○	・好きかどうかや何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 <行動観察・振り返りカード>
3	・自分の好きなものを言って自己紹介する。	○	○		・相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介している。 <行動観察・振り返りカード>

6. 本時の学習 1-Unit4 I like blue. 1/3 時間

(1) ねらい

色の言い方や、好きかどうか何が好きかを尋ねたり答えたりする表現を知り、慣れ親しむ。

(2) 展開

時	児童の活動	指導者の活動	活動の種類	準備物
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶をする。</li> <li>めあての確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。</li> <li>本時のめあてを全体で読んで確認する。</li> </ul>	T-SS	
10	<p><b>【Let's Sing】 The Rainbow Song</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歌いながら、色の言い方を知り、慣れ親しむ。</li> <li>メロディーを聞く 歌う 歌詞を聞く 色の言い方を確認する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メロディー歌う</li> <li>歌詞を歌う</li> <li>いろいろな色の言い方を確認する</li> </ul>	T-SS	教師用カード
		色の言い方に慣れ親しむことができる。	色の言い方に慣れ親しむ。 <b>【慣】</b> <行動観察、ワークシート>	
10	<p><b>【Activity】 P.14</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>虹を塗り、自分の虹を完成させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>What's this?と尋ねながら、Rainbowという言葉に出会わせる。</li> </ul>	T-SS	
5	<p><b>【Let's Watch and Think】 P.14</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>映像を見て、世界の子どもたちの虹と自分の虹を比べてみる。</li> <li>I like~の言い方を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相違点や共通点に気付かせるようにする。</li> <li>個人の差異によるものであることを押さえ、違いを認め合う機会とする。</li> </ul>	T-SS	デジタル教材
		好みを伝えたり聞いたりする表現を知り、言い方に慣れ親しむ。		
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>好みを伝えたり、聞いたりする表現を知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>デモンストレーションを見せる。</li> <li>ボランティアを募って、みんなの前で練習する。</li> <li>全体で真似をして練習する。</li> <li>チームに分けて、練習する。</li> <li>ペアを作ってそれぞれ練習する。</li> </ul>	T-SS S-S	好みを伝えたり聞いたりする表現に慣れ親しむ。 <b>【慣】</b> <行動観察、ワークシート>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時の活動を振り返る。振り返りカードに記入する。</li> <li>挨拶をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>振り返りカードの書き方について確認する。</li> <li>挨拶をする。</li> </ul>	T-SS	振り返りカード

(3) 本時の評価

十分に満足できると判断される児童の具体例	おおむね満足と判断される児童の具体例	支援を必要とする児童への指導の手立て
色の言い方や好みを伝えたり聞いたりする表現を正確に聞き取り、積極的に表現している。	色の言い方や好みを伝えたり聞いたりする表現を聞き取り、真似をして自分なりに表現している。	教師や他の児童が表現していることを繰り返し聞き取らせ、少しでも真似ができるようにする。

(4) 授業の視点

・自分の言いたいことを児童がやり取りできるようにするために、歌を活用したり、表現に慣れ親しむための活動を取り入れたりしたことは適切であったか。